

# 第1章 プランの基本方向

## 基本理念

輝こう 自分らしく ともに築こう 元気な農村

## 基本的方向

### I 女性の積極的な経営参加とゆとりある暮らしの実現

- 能力を活かし、女性が権利と責任と誇りを持って主体的に行動できる活力ある農業の実践をめざします。
- ライフステージに応じた、より自分らしく生きることのできる生活環境の実現をめざします。
- 農村女性の持つ豊富な知識や、農村の資源を活かした6次産業化を推進し、女性の所得の向上と地域の活性化をめざします。

### II 女性の活躍による活力ある農村社会の構築

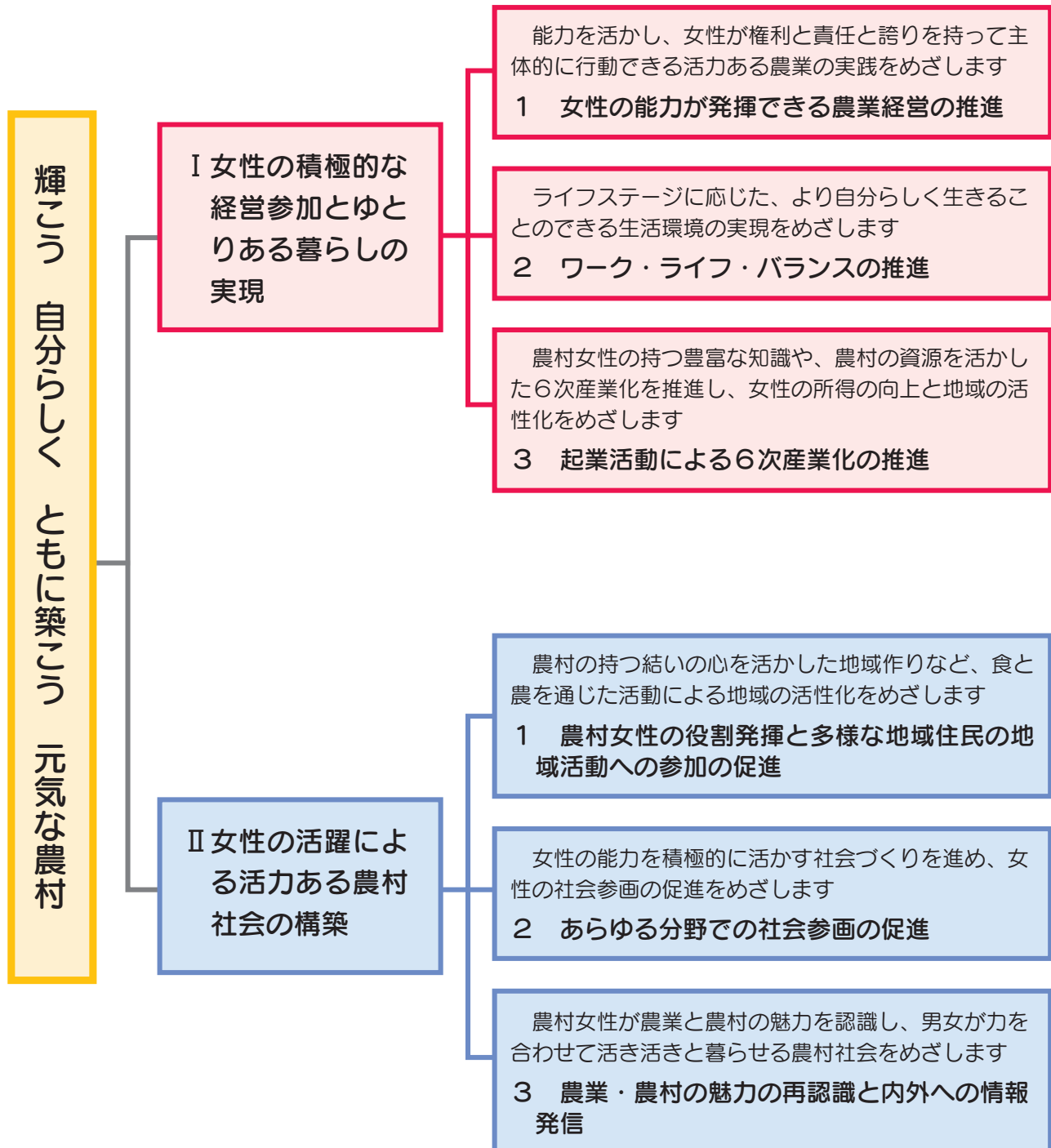
- 農村の持つ結いの心を活かした地域作りなど、食と農を通じた活動による地域の活性化をめざします。
- 女性の能力を積極的に活かす社会づくりを進め、女性の社会参画の促進をめざします。
- 農村女性が農業と農村の魅力を認識し、男女が力を合わせて生き生きと暮らせる農村社会をめざします。

# プランの行動計画体系

基本理念

めざす姿

施策の推進方向



## プラン推進の基本的姿勢

1

プランを総合的、計画的に推進するために、農村で活動する主な女性団  
体で構成し、プラン策定の中心的役割を担った「長野県農村女性団体連絡  
協議会」を中心に、農村女性自らが行動を起こせるよう、関係機関、その  
他の団体と連携を図りながら取り組みます。

2

重点的に推進する項目について達成指標を定め、その達成状況を把握し、  
目標の確実な達成を目指します。

3

プランの推進のため、農村生活マイスター協会、農村女性ネットワーク、  
女性農業委員の会、農業協同組合女性協議会等において、農村リーダーの  
育成や実践活動組織の支援を進めます。



休耕田を利用して自家製味噌用の大豆栽培  
(更埴地区)



ふるさとの味を伝える親子教室（上小地区）